

宮城県の  
パーム油発電と  
FFFSendaiの活動

# 今回の内容

- 1、FFFの紹介
- 2、気候変動とパーム油発電
- 3、FFF仙台の活動

# Fridays For Future とは



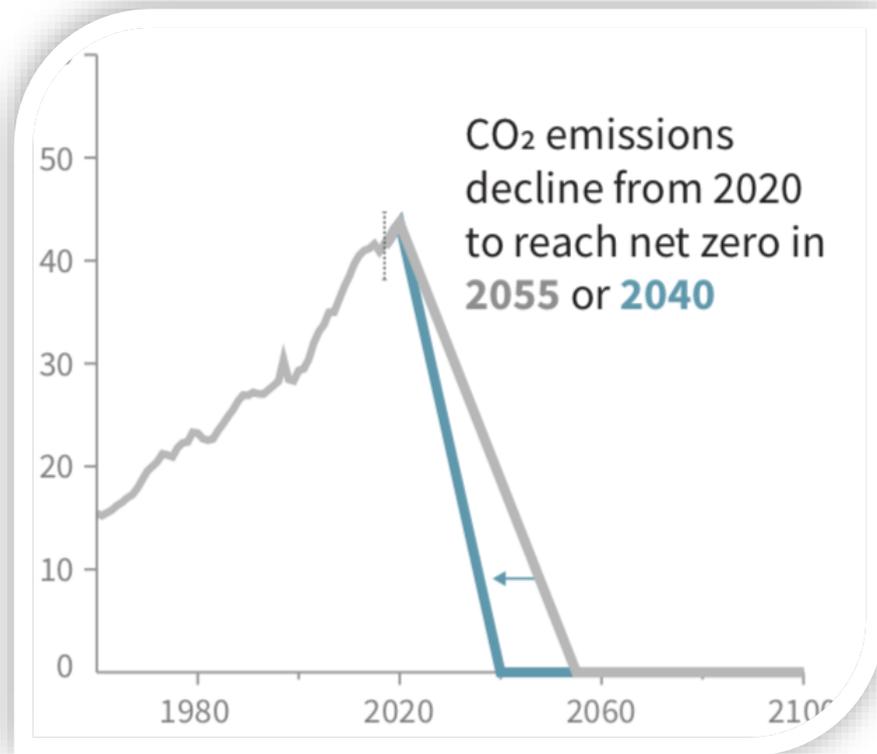
# Fridays For Future Sendaiとは



- ・ 2019年9月のグローバル気候マーチに合わせ結成
- ・ 大学生、高校生、計20人が所属

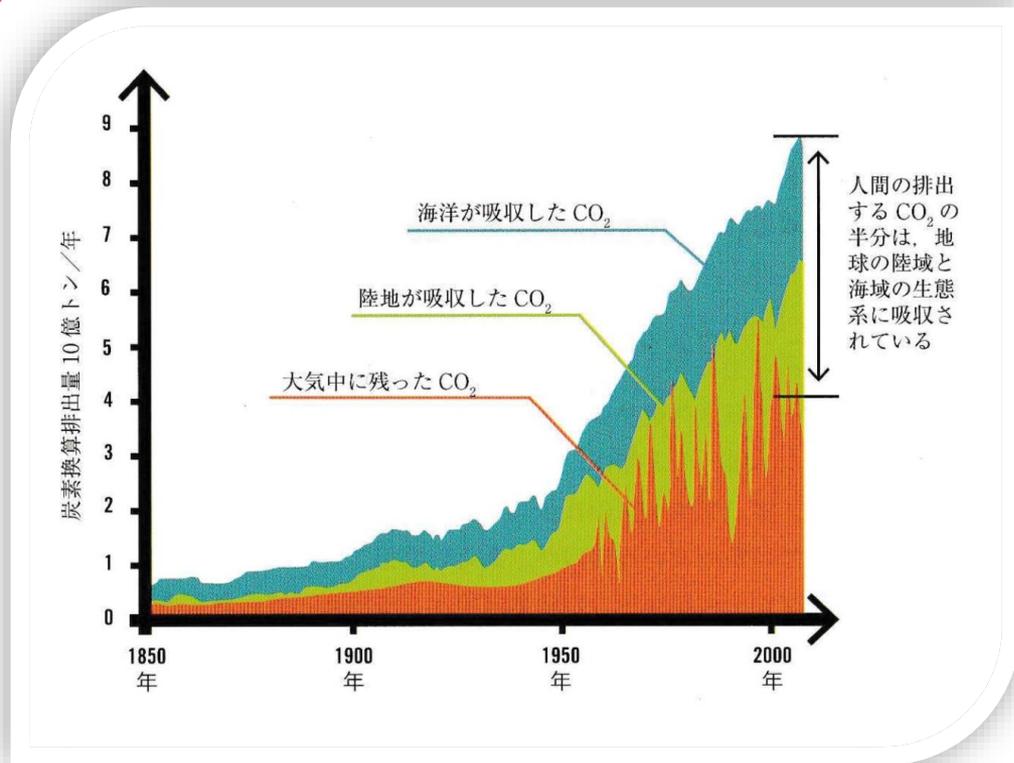
# 後戻りできない状態にしないためには...

「2030年までに全世界の二酸化炭素排出量を2010年の排出量と比べて45%削減し、2050年頃に排出ゼロにすること」  
(2018年 IPCC)



# (今のところ) 自然環境は壊れそうな地球を立て直そうとしてくれている

人間が排出するCO<sub>2</sub>の約半分は自然が吸収している  
→吸収できなくなったら...

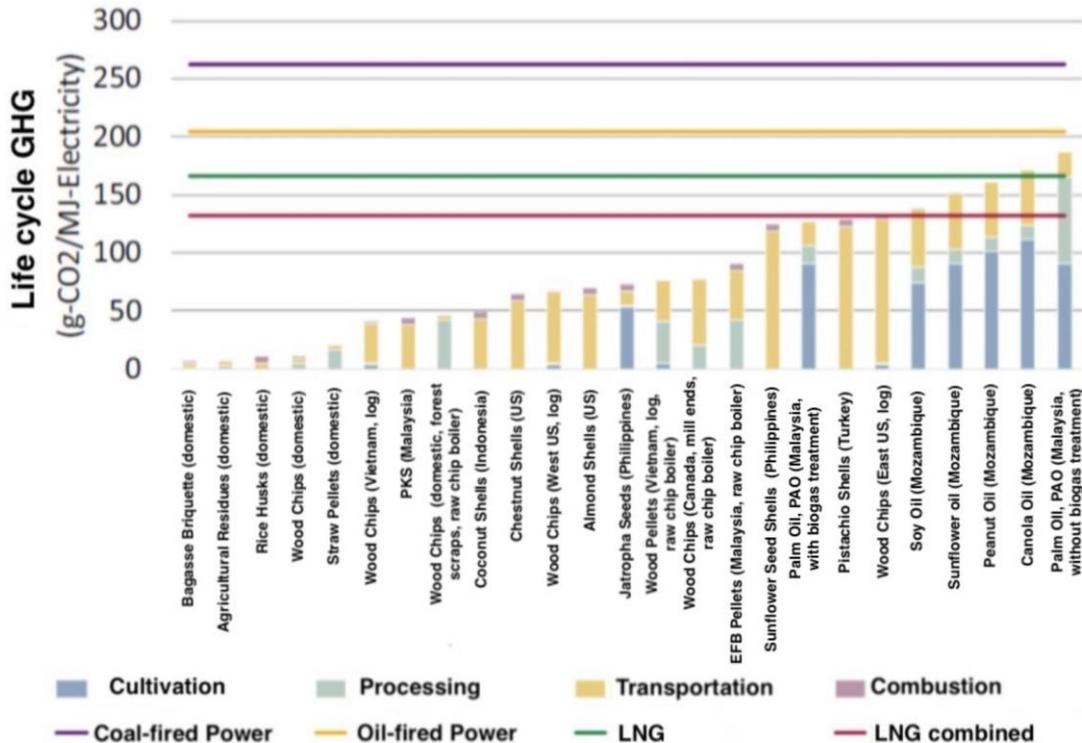


出典：J・ロックストローム、M・クルム『小さな地球の大きな世界 プラネタリー・バウンダリーと持続可能な開発』（2018）

# CO<sub>2</sub>排出 について

- 燃料の栽培（熱帯林や泥炭地の開発）中に土地利用の変化が起こると、GHG排出量が大幅に増加
- 土地利用に変化がない場合と比較して、熱帯林の開発=パーム油で5倍、泥炭地の開発=パーム油で139倍

Graph 89 Comparison with GHG emissions from fossil fuel life cycle (power generation efficiency 30%)



Created by Mitsubishi UFJ Research & Consulting (translated by Friends of the Earth Japan)

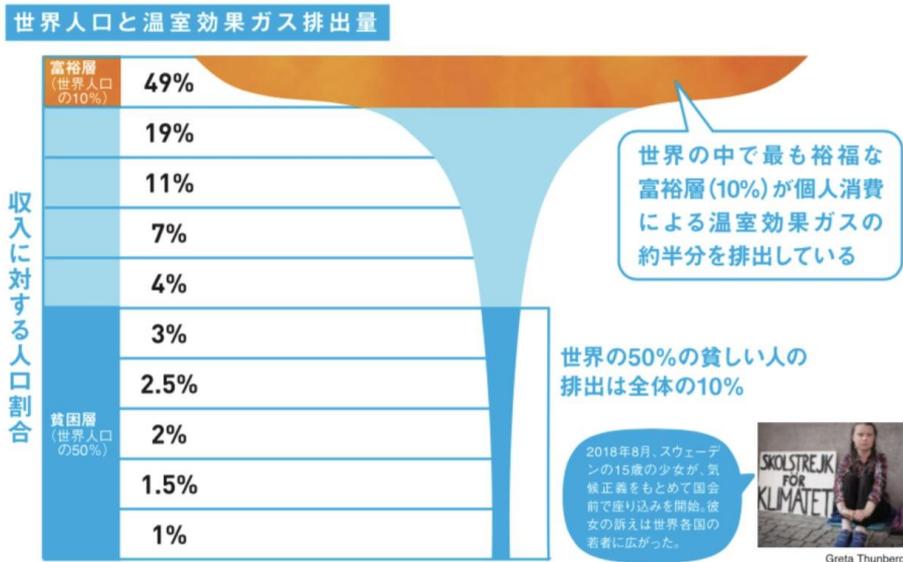
出典：三菱UFJリサーチ&コンサルティング「バイオマス燃料の安定調達・持続可能性等に係る調査報告書」（2019年2月）p.112

パーム油発電

～角田市H.I.S.発電所～

# 気候正義という考え方

Climate Justice (気候の公平性)とは、先進国に暮らす人々が化石燃料を大量消費してきたことで引き起こした気候変動への責任を果たし、すべての人々の暮らしと生態系の尊さを重視した取り組みを行う事によって、化石燃料をこれまであまり使ってこなかった途上国の方が被害を被っている不公平さを正していこうという考え方 (FoEJapan、HPより)



出典: Oxfam "Extreme Carbon Inequality" 2015

# パーム油って？



紛争、労働問題、生態系の破壊  
温室効果ガスの排出へ。

アブラヤシから作られている。  
・食品、化粧水、洗剤に使われる。

# 問題点その1：エコではない

熱帯林、泥炭地の開発

→温室効果ガスが大気中に放出される

栽培、加工、輸送、燃焼を考慮

→石炭火力以上の温室効果ガスを排出

⇒気候変動の加速



## 問題点その2：生態系の破壊



## 問題点その3：生産地住民の搾取



写真はイメージです。

パーム油の需要増  
→生産の拡大  
→土地が奪われる

紛争に発展

児童労働、過酷な労働

# H.I.Sが宮城県角田市にパーム油発電所を建設・稼働



2019年8月から建設開始  
2021年1月から本格稼働開始

- ・日本最大規模(年間約7万トンを燃やす)  
...日本でのパーム油消費の約10%を占める  
...3000ヘクタール(東京ドーム約600個分)もの熱帯林の樹木を全て伐採
- ・二酸化炭素の排出...アブラヤシの栽培、加工、輸送(燃烧による排出は含まない数値)によって天然ガスによる発電とほぼ同量
- ・生物多様性の破壊
- ・生産地の住民の搾取  
...児童労働、過酷な労働

# 反対の動きとH.I.Sの姿勢



環境団体らの声明、  
日本・海外から約20万筆の署名  
→HISは無視  
受け取り拒否などの対応

# 要望書の提出

- (1) 宮城県角田市に建設中のパーム油発電所を撤退してください。
  - FIT制度で定める再エネ発電事業者への事業計画ガイドラインに沿い、その他の法令や条例を遵守して事業を進めて参ります。
  - (2) 本件に関して、私たちとの面談の場を設定してください。
  - **当事業とは関係のない旅行事業に対し営業の妨げとなる宣伝活動が計画されているほか、事実とは異なる内容や断片的に事象を切り抜いた情報を公に吹聴されている現状がございますため、面会をご遠慮させていただければと思います。**
  - (3) 健康被害の実態調査を行ってください。
- 周辺地域に影響が及ばないよう設備対応を講じております。また、調査会社による環境調査を行い、地域住民の皆様に説明会を実施しております。

# 私たちの取り組み



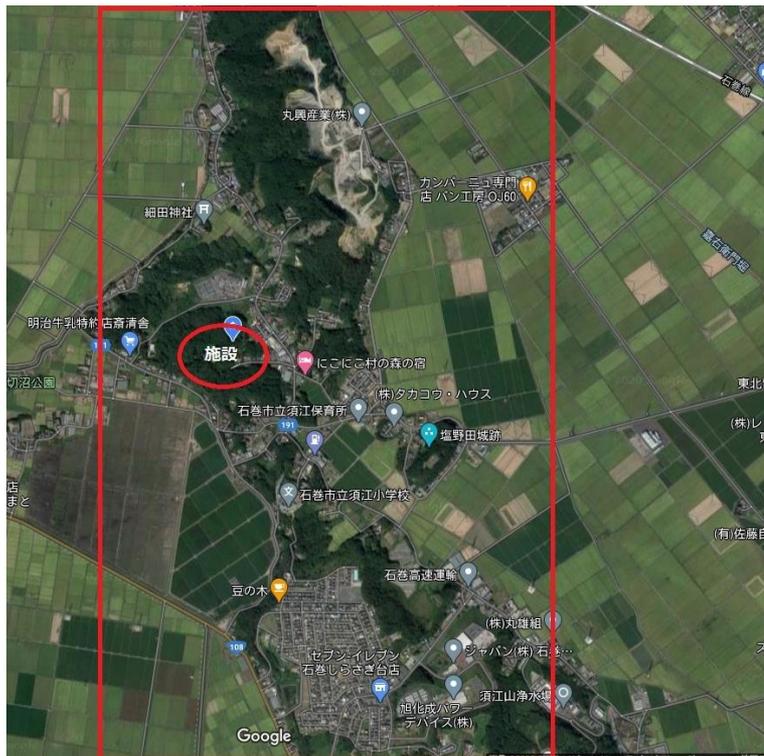
- ・要請書の提出
- ・現地での抗議アクション
- + 支店前での抗議アクション



# 私たちの取り組み

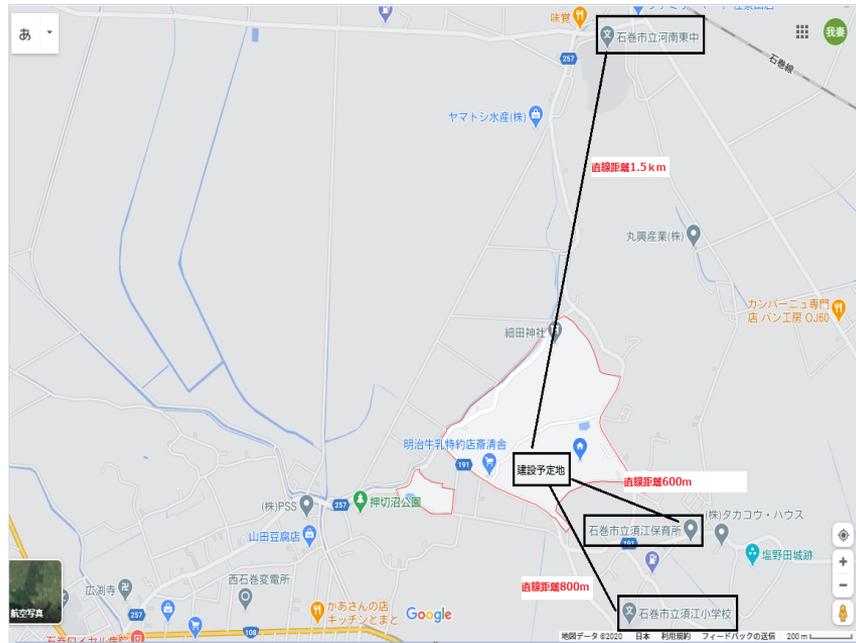


# 石巻市にも大規模なバイオマス発電が...



- G-bio Fuel.P
- 場所: 宮城県石巻市須江地区
- 工事開始時期...2022年2月頃(予定)
- 運転開始時期...2025年8月頃(予定)
- 出力: 10万kW

# 石巻バイオの問題点



- ・住宅地のほぼ中心に位置し、地区全土に影響が及ぶ可能性
- ・直線距離600m、800mの須江保育所、須江小学校
- ・小・中学校の通学路を燃料運搬トレーラーが一日に33台も通る
- ・住宅地に200ppmの窒素酸化物を排出する
- ・液体火力発電所ですが、燃料が定まっていません。

# 社会を変える若者たちの運動

